

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)

【公開番号】特開 2008-1923 (P2008-1923A)  
 【公開日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)  
 【年通号数】公開・登録公報 2008-001  
 【出願番号】特願 2006-170585 (P2006-170585)  
 【国際特許分類】

C 2 3 C 16/455 (2006.01)

H 0 1 L 21/285 (2006.01)

H 0 1 L 21/28 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 16/455

H 0 1 L 21/285 C

H 0 1 L 21/28 3 0 1 R

【手続補正書】  
 【提出日】平成 21 年 5 月 15 日 (2009.5.15)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 6 9  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 6 9】

図 1 4 ( b ) は実施例 1 - 2 及び比較例 1 - 2 の結果を示したグラフである。このグラフに示すように比較例 1 - 2 に比べて実施例 1 - 2 で前記 T C により検出されるシャワーヘッド 4 の温度は低く、従って実施例 1 - 2 のシャワーヘッド 4 の表面温度は比較例 1 - 2 のシャワーヘッド 4 の表面温度に比べて抑えられていることが分かる。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 7 0  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 7 0】

また図 1 4 ( b ) のグラフの 6 0 0 ~ 7 0 0 付近の温度範囲において実施例 1 - 2 のグラフの傾きは比較例 1 - 2 のグラフの傾きよりも小さく、従ってこの範囲において実施例 1 - 2 では比較例 1 - 2 に比べてシャワーヘッド 4 の温度上昇が抑えられているといえる。